

**山腹に突如開いた穴の正体は・・・？そしてその先にある光景は・・・？
 (西北地域県民局の巻 その 38)**



深浦町の山に突如開いた
 この穴の正体は・・・？

近づいてみると・・・



「トンネル」の入口でした！

～トンネルを掘り進める工事が完了！～

【せき君】 この穴の正体は、環境公共通信西北版第 31 号でも紹介したけど、青森県内の農道で初めて整備されるトンネルなんだ。今年ようやく掘削工事が完了したみたいだね！
 ところで、そのトンネルの入口を撮影した写真を見てみると、プレートに「^{かめすぎ}亀杉トンネル」と書いているけど、どうして「亀杉トンネル」という名前にしたのかな？

【おべ様】 深浦町に住んでいる人からトンネルの名前を募集した結果、『亀杉トンネル』に決定した



西海岸関地区広域農道
 (青森県西津軽郡深浦町大字関地内)
 トンネル工 L=463m

んだよ。名前の由来は、トンネルの近くにある「^{せき}関の^{かめすぎ}甕杉」と呼ばれている杉の大木からなんだ。「関の甕杉」は県の天然記念物に指定されていて、推定樹齢は1000年、樹高は約35m、目通り幹囲約7mで、古文書には『^{かめすぎ}甕杉』の名称で記載されていて、今は、『^{かめすぎ}亀杉』で呼ばれているんだよ。



関の甕杉

【せき君】へー！そんなに大きな木が近くにあったんだね！「亀杉トンネル」も「関の甕杉」みたいに地域のシンボルとなって、長い間ずっとみんなに使ってもらえるといいね！

【おべ様】そうだね。トンネルも来年度で開通する予定だし、トンネルを通してアジサイロードを見に行ける日がいよいよ近づいてきたね。今年もアジサイが見事に咲いていたよ。

【せき君】早くトンネルを通してアジサイを見に行きたいなあ。そういえば、毎年アジサイが増えている気がするんだけど気のせいかなあ？



今年も通行する人々の目を楽しませた
アジサイロード

【せき君】そうなんだ！地元の人たちの頑張りがあから、こんなにたくさんのアジサイが色鮮やかに綺麗に咲いているんだね！毎年風景がほんの少しずつ変わるから、その違いを見つけるのも楽しみだね！

【おべ様】それは地元の人たちを中心とした「西海岸地区環境公共推進協議会」が毎年30株植えているからなんだよ。アジサイを植えるだけでなく、草刈り・剪定や道路のゴミ拾いなども行っているんだよ。



アジサイの保全活動を行っている
「西海岸地区環境公共推進協議会」

～今後の工事予定～

令和元年度：付帯工事（トンネル照明灯）の実施
令和2年度：取付道路工事等を実施し、トンネル開通予定